

平成 26 年 10 月 16 日

「2020 年代に向けた情報通信政策の在り方」報告書案について

(株) 日立製作所
顧問 住川雅晴

「2020 年代に向けた情報通信政策の在り方」報告書案取りまとめにつき、山内部会長を始め関係された方々のご尽力に深謝申し上げます。

「2020 年代に向けた情報通信政策の在り方」報告書案につき、コメントを提出させていただきます。

1、今回議論された ICT 基盤の実現を通じ、新たな発想によるイノベーションの担い手を応援する環境が整うことを期待します。特に ICT 分野では、現時点で想定されない新たな技術、ビジネスモデルなどの出現が想定されます。

そのためには、今回の報告書案の確実な実行及び ICT 分野の環境のモニタリング等によるフィードバック等の仕掛けが必要と思われます。

2、2020 年のオリンピック・パラリンピックを目指し、いろいろな取り組みを検討されていると思いますが、今回の情報通信政策についても 2020 年の実現に向けて、部会及び基本政策委員会で議論されたこと事をどう実現するか、何が課題かも含め、今後、アクションプランを策定しフォローする仕掛けも有効ではないかと考えます。

以上、二点のコメントをさせていただきました。今回の議論が、日本の経済活性化と国民生活の向上に大きく寄与していく事を期待します。